

GNN-520

ASD ANALOG DELAY

ASD アナログ デレー

概説

このNIMモジュールは、高エネルギー物理学実験および素粒子実験用に開発されたものです。検出器用 ASD (アンプ シェーパー デスクリ) からの信号を受けて 信号遅延を行うものです。回路構成は各々のチャンネルに入力された信号は 増幅され シェーピングを行ったあと 遅延器にて信号を遅らせて 出力いたします。また ASDに電源、テスト信号、スレッシュホールド電圧を送る機能を有しております。また出力信号は内部 ジャンパースイッチで 正負どちらの信号波形にも対応可能です。

特徴

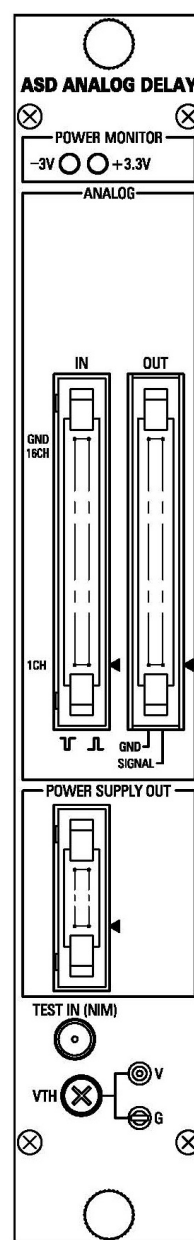
NIM 1 幅モジュール

電源供給 モニター LED 付き

スレッシュホールド電圧 可変機能 モニター端子付き

ASDカード駆動用電源コネクター 装着

チャンネル数 16CH



仕様

入力対応ASD

GNA-180 TRH-ASD-AD アナログ出力タイプ

入力信号 : アナログ 疑似差動 最大振幅 1V

コネクタ (HRS HIF3BA-34PA-2.54DS)

テスト入力信号 : NIM ファストネガティブ 信号

入力カインピーダンス 50

電源出力 : ASDカード駆動用電源

コネクタ (HRS HIF3BD-10PA-2.54DS)

仕様

チャンネル数 : 16チャンネル

スレッシュホールド

電圧 : +6V ~ -6V (ASDにて1/10になります)

フロントパネルにて調整可能 (全チャンネル共通) モニター端子付

出力信号ゲイン、シェーピング時間 : 詳細は要相談

入出力遅延時間 : 遅延素子500 nsec 内蔵

形状 : NIM 2幅モジュール

使用電源、電流 : +6V -6V

+12V -12V
